

平成 29 年 1 月 26 日

各 位

会 社 名 デクセリアルズ株式会社
 代表者名 代表取締役社長 一ノ瀬 隆
 (コード番号：4980 東証第一部)
 問合せ先 上席執行役員 総合企画部門長
 左奈田 直幸
 (TEL 03-5435-3941)

通期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 28 年 10 月 27 日に公表した平成 29 年 3 月期通期連結業績予想値を修正することとしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 平成 29 年 3 月期通期連結業績予想の修正 (平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日)

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益 (損失)	1 株 当 たり 連結当期純利益 (損失)
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	57,700	1,900	1,280	△840	△14.02
今回修正予想 (B)	61,200	3,000	2,400	20	0.33
増 減 額 (B - A)	3,500	1,100	1,120	860	—
増 減 率 (%)	6.1%	57.9%	87.5%	—	—
(参考) 平成 28 年 3 月期実績	62,654	8,306	8,163	4,587	73.16

2. 修正の理由

平成 28 年 10 月 27 日公表の通期連結業績予想においては下半期の前提為替レートを 1 米ドル=100 円としていましたが、当第 3 四半期連結会計期間 (平成 28 年 10 月 1 日から平成 28 年 12 月 31 日) は 1 米ドル=109 円と、前提より円安に推移しました。さらに、各事業の業績についても概ね 10 月公表時の想定を上回り、当第 3 四半期連結累計期間 (9 ヶ月間) の営業利益が当該通期 (12 ヶ月間) 予想値を上回る結果となりました。

さらに、当第 4 四半期連結会計期間 (平成 29 年 1 月 1 日から平成 29 年 3 月 31 日) においてもこの円安傾向が継続するものと見込んでおり、同期間の前提為替レートを 1 米ドル=100 円から 110 円へと変更すること、及び光学フィルムの売上が好調に推移していることも考慮し、通期の連結売上高及び営業利益を 10 月公表時の予想値から上方に修正することとしました。経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益についても、営業利益の修正に伴いそれぞれ上方に修正しました。

<業績予想に関する注意事項>

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその達成を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

以上